



メール kazami@jcp-minato
kugidan.gr.jp
ホームページ http://www.jcp-



二月二十四日から二十日間の予定で第一回定例区議会が開かれています。今議会では、〇五年度予算案が審議されます。〇五年度予算案には、みなさんの運動と党区議団が提案していた多くのものが実現しました。その主なものを紹介します。予算委員会では六名の党区議団、日頃みなさんからお寄せいただいている要望の実現に奮闘します。第一回定例区議会の内容は次号でお知らせします。

中学3年生までの医療費無料、フットサル場設置、福祉会館に通信カラオケ、平和の灯設置、障害者民間グループホームの設置支援など、区民要求が予算化される

中学3年生までの医療費無料に

の付帯意見を付けるなど、助成制度拡充にむけがんばってきたことが実ったものです。

党区議団は昨年一月、小学六年生までの医療費を無料にする条例を提案するため、各党派に共同提案をよびかけ、党区議団六名を含め九名で条例提案を行いました。また、昨年第一回定例区議会に提案された乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する(小学生の入院まで拡大)が審議された保健福祉委員会で、党委員の提案もあり「早い時期に子ども医療費助成制度の拡充(通院医療費・食事療養費)を図ること」と

福祉会館に通信カラオケを設置

福祉会館のカラオケ教室は、高齢者のみなさんの交流の場、生きがいとして元気の源になっています。

党区議団は前々から通信カラオケの設置を提案すると共に、くぼた光前都議会議員と一緒にカラオケ教室に参加し、みなさんの要望をお聞きし、十二月二十七日に通信カラオケの設置を



要望をお聞きするくぼた前都議

障害者民間グループホームの設置支援

障害者が住み慣れた地域で自立生活を送ることができるよう、赤坂福祉会館の耐震補強、大規模改修工事に合わせて、福祉会館の上の職員寮を改修し民間事業者による障害者グループホーム設置を支援します。

港区でグループホームを開設しようとする場合、一番のネックが高い家賃です。単身者用の職員寮の利用は年々減少しており、他の職員寮の活用も図れるよう提案をしていきます。

フットサル場を2カ所に設置

区内の青年たちから区内に「気軽にフットサルができる場所が欲しい」との請願が提出されました。請願は継続になっていますが、党区議団は、民間では二時間で数万円もかかる、気軽にできる場所を確保するよう要求してきました。その結果、芝浦中央公園(右下写真)のゲートボール場にフェンスを設置して利用する(〇五年度中に開設)。

芝浦ルを改修して、プー



ルを利用する期間を除き、フットサルとゲートボールができるようになります(〇六年度七月までには完成)。

校庭の芝生化、さらに前進

ヒートアイランド現象の緩和、環境教育、子ども達の成長にとっても校庭の芝生化、学校の緑化は大切です。港南中学校に続いて来年度は、朝日中学校、六本木中学校、青山中学校の校庭の芝生化が行われます。また、青山小学校に続いて赤坂小学校に自然エネルギー発電設備が設置されます。

ブックスタート事業

乳児の時から絵本を読み聞かせることは、親子が心を通わせるためにも、子ども達の成長にとっても大切なことです。保健所での乳幼児健診の際を利用して、絵本の読み聞かせと本のプレゼントをする「ブックスタート」を提案してきました。

木造住宅の耐震改修助成

これまでの耐震診断助成に加え、昭和五十六年の新耐震基準前に建設した木造住宅の一部を対象に耐震診断を無料で実施し、併せて耐震改修の助成を行います。

裏面もご覧ください。

なんでも相談会

毎月第3月曜日、午後6時30分より 青山福祉会館 2階講習室Aを予定
事前にご連絡いただくと幸いです。 連絡先...風見宅 3405-9294 控室 3578-2945

市民パワーを交流

党港区議団と 党港区区委共催

港区で活動している様々な住民運動の方の話を聞き、活動を交流しようと「市民のパワーを交流する集い」が二月十九日、港区勤労福祉会館で開かれました。日本共産党港区議団と党港区区委の共催で、八六名の方が集まりました。「都市型

水害への対策を求める運動」「区立小学校の廃校に反対し存続を求める運動」「平和へのとりくみ」「銀行被害とたたかう」「地下鉄駅へのエレベーター・エスカレーター設置運動」で活躍している方など、十一人の方から多彩な発言がありました。



「住民中心のまちづくり運動」にとりくんでいる方は、「突然に再開発の計画が持ち上がった時、そのやり方や姿勢に憤りと疑問を感じて月一回の学習会を五人で行うことから始まった運動です。現在では賛助企業十五社を含め、会員総数三百十五人が参加し、まちづくりだけでなく、介護保険や震災対策についてなどにもとりくむ会に発展してきました。大切

都市型水害への対策、区立小の存続運動...



なのは地域のコミュニティーです。単独で動く時代は終わりました」と発言。「地元こんなふうには張っている人たちが沢山いることを知って本当にうれしい。再開発の問題が起きたらあの人に、水害が起きたらこの人に相談に行けばいい。そんな自分たちの地図をつくることのできる」「こうした住民運動の交流の場は定期的に設けてほしい」と意見が交わりました。くぼた光都議候補が閉会のあいさつで、「この間様々な住民運動に参加する中で、こうした運動体の持つている素晴らしい力と力が結びついた時こそ、政治を変えていくパワーになる。みなさんによる様々な運動が実現を勝ちとっていることが、政治を変えていけることを何よりも証明しています」とのべ、ともにたたく決意を語りました。

生活保護世帯に港区独自の助成

高校生等の就学に援護を拡大

高校進学率が約九十七%（〇三年度）に達している状況から、子どもが高校に進学することは、世帯の自立の観点からも有効です。国においても被保護世帯への高校等への修学費について生活保護制度で対応していく方向で検討中です。

港区では、世帯の自立を支援していく立場から、現在、小・中学生を対象に支給している法外援護を、〇五年度から高校等に修学している生徒にも支給することを決めました。党区議団は、高校等に修学している家庭への生活保護適用を提案してきました。

日本共産党演説会
4月10日(日)午後2時
芝浦小学校(JR田町駅)
芝浦小学校前議会議員
くぼた光都議候補
小池晃 政策委員長
参院議員

項目	金額
被服費	11,400円
運動衣	4,100円
夏季健全育成費	3,300円
修学旅行支度金	8,500円
入学・就職支度金	51,500円

憲法を守る一点で 手をつなごう

「みなと九条の会」 発足記念講演会

とき: 3月31日(木)午後6時30分～
ところ: 高輪区民センターホール
港区高輪1-16-25 ☎(5421)7616
南北線・三田線「白金高輪」駅1出口、徒歩1分

報道写真家

石川文洋氏 カメラマンが見た戦争
落語立川流真打

立川談之助師匠 巷談 一刀両断、憲法改悪
弁護士

松島暁氏 憲法九条が守るアジアの平和
脚本家

ジェームス三木氏 のあいさつが決定!

(主催) みなと九条の会準備会
事務局: 東京合同法律事務所 ☎(3586)3651